

平成 23 年度第 1 回普及に移す農業技術・技術情報（技術項目及び要約のみ）

番号	技術項目 要 約	担当場・部
1	<p><b>水稲品種「ふくおこし」、「ほそおもて」の 4-HPPD 阻害型除草剤に対する感受性（県内限定）</b></p>	農試作物部
2	<p><b>ぶどう「巨峰」（有核栽培）におけるジベレリン水溶剤の果粒肥大効果</b></p> <p>ぶどう「巨峰」の有核栽培において、有核果の結実数が不足した場合、満開 15～20 日後にジベレリン水溶剤の 25ppm 液を果房浸漬処理することにより、果粒肥大が促進され果房重が増加する。</p>	果樹試栽培部
3	<p><b>代表的な M.9 台木系統と JM7 台木を用いた場合のりんご「ふじ」の生育比較</b></p> <p>4m×2m 植え（10 a 当たり 125 本植え）のりんご「ふじ」は、M.9 ナガノ、M.9VF157、M.9T337 および PAJAM1 のいずれを台木として用いても、樹体の大きさと果実生産性は差がない。また、JM7 台木樹は、いずれの M.9 台木樹と比較しても樹体が大きく、累積収量は多いが、生産効率は低い。</p>	果樹試栽培部
4	<p><b>SSR マーカーを用いた県職務育成ぶどう品種「ナガノパープル」の識別</b></p> <p>SSR マーカー VVS2、VVMD5、VVMD7、VrZAG7、VrZAG67 のいずれかの 1 種類を用いることにより、供試した 30 品種から県職務育成品種「ナガノパープル」を識別できる。また、親子鑑定の結果により「ナガノパープル」の花粉親は「ロザリオ ビアンコ」ではなく、「リザマート」と推定される。</p>	農試知財部、 果樹試育種部
5	<p><b>アスパラガス採取親株の体細胞胚を利用した増殖法は、側芽培養法より増殖効率が良い（県内限定）</b></p>	野花試育種部・ 野菜部
6	<p><b>芽切りをしなくても高品質なきのこが生産できるエリンギ（パイリング）「シナノ淡雪（あわゆき）」の育成</b></p> <p>「シナノ淡雪」は、芽切りをしなくても収穫時において傘が波打つことなく品質に優れた品種である。</p>	野花試菌茸部
7	<p><b>新たに確認されたアブラナ科野菜黒斑細菌病菌の病原型とその宿主範囲</b></p> <p>近年県内のアブラナ科野菜では黒斑細菌病が多発生しているが、優占している病原型は平成 14 年にアメリカで確認された新型の <i>Pseudomonas syringae</i> pv. <i>alisalensis</i> である。本病原型は、日本国内で既報の <i>P. syringae</i> pv. <i>maculicola</i> よりも宿主範囲がやや広く、特にエンバクに対して強い病原性を示すため、輪作作物の選定には注意が必要である。</p>	野花試環境部

番号	技術項目	担当場・部
	要 約	
8	<b>北信地域の露地アスパラガスに多発する茎枯病の特徴とその防除対策</b>	野花試環境部
	長野県北信地域の露地アスパラガスで多発している茎枯病は、前年の罹病残茎等からの若茎への感染に端を発し、立茎後の発病蔓延に至る。さらに、秋季刈り取り後の罹病残茎等が翌年の伝染源となっている。本病を効率的に防除するためには、立茎前の畦面への盛り土や立茎後の速やかな薬剤防除など、各防除方法を組み合わせた体系防除が必要である。	
9	<b>ピーマン炭疽病の簡易診断法と防除対策</b>	野花試環境部
	下伊那地域で発生しているピーマンの斑点症状の原因は <i>Colletotrichum simmondsii</i> R. G. Shivas & Y. P. Tan による炭疽病である。特に果実で被害が大きく、6月上旬に初発が認められる。Ca 欠乏症との識別が困難な場合があるが、3日間の常温・温室条件で簡易診断が可能である。本病に対してはアミスターオプティフロアブル、ダコニール 1000 による予防散布が有効である。	

※普及に移す農業技術のうち技術情報は、試験や調査で得た新たな知見で、生産技術に直接影響しないものの、情報として参考になる事項です。

毎年、10月と2月に普及技術検討会で審査され、公表されます。技術情報の詳細については、お近くの農業改良普及センターへお問い合わせください。

#### 農業改良普及センター一覧

普及センター名	所在地	電話番号
佐久農業改良普及センター	佐久市大字跡部 65-1 佐久合同庁舎内	0267-63-3146
上小農業改良普及センター	上田市材木町 1-2-6 上田合同庁舎内	0268-25-7157
諏訪農業改良普及センター	諏訪市川上 1-1644-10 諏訪合同庁舎内	0266-57-2932
上伊那農業改良普及センター	伊那市大字伊那 3497 伊那合同庁舎内	0265-76-6842
下伊那農業改良普及センター	飯田市追手町 2-678 飯田合同庁舎内	0265-53-0436
木曾農業改良普及センター	木曾郡木曾町福島 2757-1 木曾合同庁舎内	0264-25-2230
松本農業改良普及センター	松本市大字島立 1020 松本合同庁舎内	0263-40-1947
北安曇農業改良普及センター	大町市大字大町 1058-2 大町合同庁舎内	0261-23-6543
長野農業改良普及センター	長野市大字南長野南県町 686-1 長野合同庁舎内	026-234-9534
北信農業改良普及センター	中野市大字壁田 955 北信合同庁舎内	0269-23-0221